

授業科目名	観光と経営の諸問題		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	竹林 浩志・竹田 明弘・出口 竜也		
実施日・時間	4月11日(金) 17:30~20:40 (竹林 浩志) 4月12日(土) 9:30~15:00 (竹林 浩志) 4月18日(金) 17:30~20:40 (竹田 明弘) 4月19日(土) 9:30~15:00 (竹田 明弘) 5月9日(金) 17:30~20:40 (出口 竜也) 5月10日(土) 9:30~15:00 (出口 竜也)		
竹林担当分	<p>【講義内容】 現代の観光経営体は激しい競争的環境の中にあるため、環境の変化やそれへの適応を前提として獲得すべき目標を冷静に分析し、それに向かうための適切な活動を確定することが必要とされる。本講義では観光経営体の運営において重要な戦略的思考に関して、経営学の諸理論をベースに考えてみたい。</p> <p>【テキスト・教材】 ジョン・トライブ著、大橋昭一／渡辺朗／竹林浩志訳『観光経営戦略－戦略策定から実行まで－』 センゲージ・ラーニング</p> <p>【事前学習】 テキストに目を通しておいてください。</p>		
竹田担当分	<p>【講義内容】 人が人に対して行うサービスをヒューマンサービスという。ホテル・旅館での接客業務、観光地で受ける種々の対人サービスなど、観光客の顧客満足にこれらヒューマンサービスの与える影響は大きい。ところで、近年、ヒューマンサービスではホスピタリティが重要なキーワードとして研究・実務の両面からもクローズアップされている。本講義では、ヒューマンサービス(組織)とホスピタリティという観光産業における二つのキーワードについて講義する。</p> <p>【テキスト・教材】 講義内容に関するレジュメは適宜配布する。</p> <p>【事前学習】 サービスとホスピタリティの概念的な相違について考えてきてください。</p>		
出口担当分	<p>【講義内容】 これまでの講義で獲得した知識をふまえ、日本における観光と経営をめぐる近年の動向について解説していく。その際、具体的な事例をいくつか紹介し、なぜこれらの観光地・観光施設が集客に成功しているのか、あるいは失敗したのかについて検討していく。そして、そこから日本の観光産業が今後推進していくべき戦略を見い出していきたい。</p> <p>【テキスト・教材】 講義内容に関するレジュメを適時配布します。ジョン・トライブ著『観光経営戦略』を参考書として活用しますので必ずご持参下さい。また、当日に参考文献を数冊紹介します。</p> <p>【事前学習】 現在、あなたが最も注目している観光地・観光スポットについて調べてきて下さい。</p>		